

平成 26 年 6 月

(一社)建設コンサルタンツ協会
近畿支部会員 各位

建設コンサルタンツ協会近畿支部
維持管理からみたCIM研究ワーキンググループ

CIMに関する講習会のご案内

<建コン協近畿支部でのCIMに関する取組み>

(CIM: Construction Information Modeling)

平成 24 年度以降 CIM の設計レベルの試行(三次元設計)が始まったほか、CIM による施工の試行も平成 25 年度に始まりました。

CIM は建設生産システムを一新する可能性を秘めている。というものの、建設コンサルタント業界での問題意識もまだ低く、発注者も模索の時期であり、多様な検討・議論が様々な立場で始まっています。

CIM を活用した建設生産システムは、調査⇒設計⇒積算⇒施工⇒維持管理の流れを踏まえ、上流側からのあるべき姿の模索が盛んになっています。一方、建設された構造物等はその後 50 年～100 年にわたり管理すべきものです。

そこで、近畿支部の取組みとして、下流側＝維持管理からみた CIM(三次元設計)のあるべき姿を模索する立場で自主研究を行うことになりました。本講習会は、その一環として広く支部会員を対象に、CIMおよび三次元設計に関する基本的な事項についての基礎知識の習得を目的として、開催するものです。

内容は、経営層をはじめ各分野の技術者を対象にして企画していますので、各階層のご参加を期待しています。

なお、建設コンサルタンツ協会のCPDの対象になっています。

<講習会の概要>

講習会は、以下の内容で 6～7 月に 2 回に分けて実施します(各回ごとに案内をしますので、その都度応募して頂くことになります)。

内容は、以下を予定しています。

■第一回(平成 26 年 6 月 2 日開催済)

- ①CIMとは : そもそもCIMとはどのような取組みなのか。
- ②これまでの取組み : これまでの国交省などの取組み。
- ③3次元設計とは : CIMの実現に必要な3次元設計とはどのような設計手法か。
- ④活用事例紹介 : CIM、3次元設計の活用事例。

■第二回(平成 26 年 7 月 4 日開催 次ページに開催案内あり)

- ⑤CIMのメリット : 建コン協会員のメリットは何なのか。
- ⑥人材育成 : CIMの実現に向けた人材育成。
- ⑦今後の取組み : 今後の国交省などの取組み。
- ⑧導入に向けて : CIMの導入に向けた課題、取組みの方向性。

CIMに関する講習会(第二回)

1. 日時:平成26年7月4日(金) 10:00～12:00
2. 場所:国民会館12 F 中ホール
大阪市中央区大手前 2-1-2TEL 06-6941-2433
3. 内容:上記のとおり
4. 費用:無料
5. 定員:80名(対象:近畿支部会員のみ) 定員に達し次第、締め切ります。
6. 申込:近畿支部ホームページより、必要事項ご入力の上、送信して下さい。申込み完了となります。
<http://www.kk.jcca.or.jp/event/index.cgi>
※1社から多数の参加希望者があった場合は、社内調整をお願いすることがあります。
7. 問合:質問等ございましたら下記アドレスまでお問い合わせください。
建設コンサルタント協会近畿支部事務局 mail@kk.jcca.or.jp
8. CPD:プログラム認定番号 201406050013

以上